

「栃木県『文化と知』の創造拠点整備に係る地元説明会」における質疑応答

※発言内容は要約しています

<表示> 参Q：参加者からのご意見・ご質問 / 県A：栃木県の回答 / 市A：宇都宮市の回答

①整備構想の概要について

【構想について】

参Q) コンセプト「とちぎの『文化と知』を開く・つなぐ・育む」について、「栃木」ではなく平仮名「とちぎ」にした理由と「つなぐ」を平仮名にした理由は？また、「開く」とした意図を教えてください。

県A) 平仮名「とちぎ」としたのは、印象を柔らかくし馴染みやすくするため、「繋ぐ」は常用漢字ではないため「つなぐ」としました。また、「開く」とは、誰でもいつでもどこからでも利用でき、とちぎの文化に触れることができるようにという意図で設定したコンセプトであり、県民に、栃木にある資料を身近に感じ取ってほしいですし、開かれた拠点とするために積極的に情報発信をしていきたいと考えています。また、文化と知の創造拠点は、拠点がリードして活動を進めるのではなく、県民に開かれていて、拠点において県民自らが文化をつなぎ、育んでいくことを想定しています。

【施設について】

参Q) 現在の県立美術館の展示室が迷路のようで分かりにくい。設計に際しては動線等への配慮も最大限考慮してほしい。

県A) 整備に当たっての参考とさせていただきます。

参Q) 有名建築家を起用すれば、観光客誘致のシンボルにもなると思う。有名建築家の採用等、建物デザインについてどう考えているのか？

県A) 民間事業者からの提案によるため、現時点では未定です。事業費の関係もあるので、有名建築家の起用が必須ということは考えておりませんが、維持管理がしやすく、その上でシンボリックな設計が出てくることを期待しています。

参Q) 参考にした他県事例はあるのか？

県A) 様々な施設を参考にしています。例えば、PFIで事業を実施した鳥取県立美術館、建物や本の魅せ方が特徴的な石川県立図書館、複合施設という観点で、太田市美術館・図書館や、子育てと図書館の複合施設である真岡市の複合交流拠点施設 monaca 等を参考にしています。

【交通対策について】

参Q) 整備地東側の国道 119 号線には、県体育館前歩道橋の下と更にその北側に横断歩道がある。この歩道橋下の横断歩道については、信号機からやや離れている分、南進車が黄色信号で進入してきた場合、横断歩道側は既に信号が青になっていて、渡り始めている人がいるので危ない。歩道橋下の横断歩道は撤去し、北側 1 つにしてほしい。

県A) 設計に当たっては、交通対策面も十分に配慮し、検討してまいります。

参Q) 西側部分の市道について、小学校の下校の時間帯は特に車両の進入が多く危険である。市道を拡幅することを要望する。

市A) 住宅などの建物が立ち並んでおり拡幅は難しいですが、県や関係各所と調整しながら、現況道路幅員内での交通環境の改善に努めてまいります。また、周辺の小中学校と協力して実施している通学路の合同点検結果及び拠点の整備を踏まえながら方策を検討してまいります。なお、市道を拡幅した場合、通りやすくなって交通量が増え、むしろ危険になってしまう可能性もあるため、様々な方策を検討していく必要があると考えています。

県A) 県としても宇都宮市と調整しながら引き続き検討を行ってまいります。

参Q) 拠点の出入口はどのように考えているのか？

県A) 車両の出入口は東側のみ、北側及び西側は歩行者及び自転車のみ出入り可能とする予定です。

【運営について】

参Q) 管理・運営体制の「企画運営部門」は、どのような民間会社が参入してくることを想定しているのか？

県A) 設計・建設分野の会社ではなく、各館の運営会社が業務を実施することを想定しています。詳細は、これから検討してまいります。

参Q) こどもの読書支援活動はとても魅力的である。子どもたちのために、拠点で天文が見られるような企画を行うなど、子どもたちが集まる施設としてほしい。

県A) 今後、運営の詳細を検討していく中で参考とさせていただきます。また、御質問及び御要望がある場合には、いつでも整備室まで御連絡ください。

【その他】

参Q) PFI 事業についてアドバイザーと委託契約をしたとのことだが、どのような会社なのか？

県A) PwC アドバイザリー合同会社と株式会社昭和設計のコンソーシアムと委託契約を結んでおり、PFI の手続き、仕様書に相当するものの作成等の専門的なアドバイスをいただいています。また、他県事例の情報を収集する等、必要な情報の収集にも御協力いただいています。

参Q) 宇都宮市内には、県立美術館とは別に宇都宮美術館があるが、棲み分けはどう考えているのか？

県A) 拠点の整備地は宇都宮市ですが、栃木県民のための美術館です。栃木県ゆかりの作品をはじめとする美術品を収集展示するほか、市町の美術館と連携し牽引役を果たすのが県立美術館の役割と考えています。

参Q) 今後も住民説明会の実施予定はあるのか？

県A) 現時点で具体的なスケジュールは決まっておりませんが、必要に応じて実施することを考えています。

②都市計画手続きについて

御意見・御質問なし

(以 上)